

帯広病院 21-4111
柳町医院 30-3111
白樺医院 38-3500
ケアセンター白樺 41-1165

十勝勤医協 友の会ニュース

医療法人 十勝勤労者医療協会

帯広市西9条南11丁目1番地

0155-21-4718

発行責任者 今野 光昭

URL: <http://www.tokachi-kin-ikyo.or.jp>
E-mail: soshiki@tokachi-kin-ikyo.or.jp

無料
低額

診療制度はご存じですか？

6月1日より、無料・低額診療を行っています。医療費でお困りの方は、まずご相談ください。

今、十勝でも経済的な理由により病院にかかることの出来ない方、仕事を休むことができない方が急激に増えています。「保険証がない」「医療費が払えない」などの理由から治療を継続できず、重篤な状況になってから来院される例も少なくありません。

十勝勤医協では、患者さんの命と健康、受療権を守っていくことは、医療機関の社会的使命と考え「無料・低額診療事業」を開始しました。この制度は、経済的な

理由により医療費の支払いが困難な方が、無料または低額な料金で医療を受けられる制度です。この制度を利用して医療費にお困りの方がひとりでも多く安心して治療を受けて頂きたいと考えています。

医療費のことでお困りの方は、お気軽にご相談下さい。また、地域に困っている方がおられましたら「無料・低額診療制度」をご紹介します。



Aさんより相談を受ける福田源生相談員

相談に来てよかった
Aさん（40代男性）は、今年2月末に仕事の契約が切れ失業保険を受給しています。健康診断で帯広病院を受診した際、無料低額診療のポスターを見て相談に来られました。お話を伺うと、働いている時は近所の病院に通院していましたが、仕事が終わってからでは経済的に厳しく、病院へは行かず余っている薬を飲んでいたのでした。通院していた病院からも月1回は受診が必要と言われていました。Aさんも自分の身体は通院が必要な状態だということも分かっていたのですが、お金がないため受診は後回しになっていました。就職が決まるまでの間

だけでも、医療費が安くなれば通院したいこと、失業保険も再来月には切れてしまい、今後の生活が不安なことを話して下さいました。
収入の状況を伺ったところ、窓口負担の全額免除の対象になりました。医療費については心配しないで受診してくださいとお伝えしたところ、Aさんは「肩の荷が下りました。これで安心して就職活動ができる。勤医協に来てよかった。」と話されていきました。
失業などで収入がなくなっている方、医療費の支払いが困難で受診を控えている方は、お一人で悩まずにまずはご相談下さい。
（帯広病院 事務長 片桐 正晃）

こんな方が利用できます

- 保険証をお持ちでない方
- 国民健康保険の短期証明書、資格証明書が発行され困っている方
- 病気や障害などで収入がなくなって困っている方
- リストラや失業のため収入がなくなって困っている方
- 医療費の支払いをすると生活に困難を生じる方

利用するには

- ①受付窓口、お近くの職員にお申し出下さい。
- ②相談員が事情をお聞きします。
*お身体の状態や生活状況等をうかがいます。
*この制度は生活が改善するまでの一時的な措置であり、公的な制度の活用も含め問題解決に向けて相談を行います。プライバシーは厳守いたします。
- ③無料・低額診療制度が適用されますと窓口負担が免除・減額されます。

◆免除、減免の基準など、詳しくは職員または下記へお問い合わせ下さい。

お問い合わせ

帯広病院 ☎21-4111
白樺医院 ☎38-3500

医療のことでお困りの方は、ぜひご相談下さい。
また、地域で困っている方がおられましたら十勝勤医協へご紹介下さい。

聴診器

夫の故郷は、福島原発事故の20キロ圏内にある浪江町。五月連休に5カ所目の避難所生活をしている義兄家族を見舞った。2万人以上の浪江町民は県内外で避難生活。総合体育館にはプライバシーも守られないダンボールで世帯毎に仕切り、600人以上が避難していた。79歳の義兄は「数日で帰れる」と思い着の身に着のまま避難。来月以降何処に行くのか、仮設住宅の目処もないし、先が見えない」と顔を曇らせた▼浪江に向かい車で県道を走ったが、原発から約40キロ付近で防護服をまとった警察によって封鎖されていた。今回の東日本大震災、地震や津波の被害はいずれ復旧するが原発事故の終息は何かかるか見通しもつかない▼25年経ったチェルノブイリ原発事故に匹敵する深刻な事故。チェルノブイリは永久に居住禁止となり、500もの村や町が消え放射能による健康被害も後を絶たない▼私達に突きつけられた放射能被害を重大問題として科学的に事態を見極め「原発全廃」の運動を起こすこと！今日も東電作業員が放射能被曝しているニュースが流れる。

(若)

第22回

十勝健康まつり

ドリームタウン
白樺

晴天に恵まれ開催

第22回十勝健康まつり（実行委員会主催）が6月19日、ドリームタウン白樺（白樺16西2）で好天の中開催されました。

メインステージでは、会沢芽美さん（北海道に生まれ沖縄で平和を願う歌い続ける）による沖縄米軍基地問題や地元住民の思いが歌や講演で語られました。

そのほかにも、帯広大谷高等学校吹奏楽部、帯広北高等学校チアリーディング部などのステージ企画が会場を盛り上げました。また、帯広市内の医師の協力を頂き小児科、整形外科、眼科医などによる無料健康相談や体脂肪測定、尿検査、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）の健康チェックが行われました。

会場では、健康や病気の予防などのパネルの展示、リサイクル品や野菜、飲食物の販売も行われました。

抽選会では、ドリームタウン白樺内の店舗から協賛して頂いた商品券やお米券など、司会から当選番号を発表され、まつりの雰囲気をもっと盛り上げました。



メインステージを務めた 会沢芽美さん（中央）



帯広北高等学校チアリーディング部による演技



帯広大谷高等学校吹奏楽部による演奏



医療相談を行う 深町知博医師



健康チェックコーナー（血圧測定）

第20回

十勝勤医協友の会 連絡協議会

総会開催

第20回友の会連絡協議会総会が5月28日、帯広市内で開催されました。今総会には、各友の会から代議員97人（代議員定数118人）とオブザーバー2人・職員15人が参加し、提案された全議案が満場一致で採択されました。

討論では、今年2つの友の会が分割し、課題を抱えながらも元気にスタートした札幌内東友の会、安心・安全のまちづくりに取り組みようとしている稲田南友の会や和気あいあいと食を楽しむ会員拡大にもつなげている音更西友の会の「おやじカレー」など合わせて7人からの発言がありました。役員の任期は2年のため（任期は2012年まで）役員の改選はありませんでしたが、一部の友の会で役員の交替と補充がありました。



「おやじカレー」のとりくみについて発言する音更西友の会 増田浩毅さん

医療法人 十勝勤労者医療協会

第33回 通常社員総会

民 医連運動を
隅々まで
広げよう！



総会採決の様子

中、十勝勤医協各事業所の5カ年計画と活動方針のもと、医療活動や友の会活動を前進させ、職員・社員・共同組織が力を合わせ、今こそ民医連の運動を隅々まで広げていくと確認しあいました。討論では、地域や職場から全16人の発言がありました。地域社員からは、東日本大震災における地域の実態調査や、TPPに反対する署名運動、職員と一緒に進めた地域訪問の取り組みなどが報告され、職員からは患者アンケートの取り組みや中長期計画の報告、新設した地域医療連携室の活動と6月から開始予定の無料低額診療について、特定健診や企業健診の受検率アップと要治療者への積極的働きかけをめざす保健予防活動について、介護施設入所者の在宅復帰へ向けての取り組み、看護師後継者育成について、青年職員の取り組みなどが報告されました。



紹介される新入職員

会員
以上

今年4月から翌年3月末まで実施中

希望の方は、帯広病院・白樺医院・

原子力発電の歴史を おさらいしておきましょう

白樺医院 院長
小倉 浩夫



広島長崎の原子爆弾投下から9年もたっていない1954年3月2日、衆議院予算委員会に突然、原子力法とそれに伴う補正予算案が提出されました。提案者は当時、改進黨の議員であった中曽根康弘（のちの総理大臣）等4人で提案をまとめたのは読売新聞社主である正力松太郎です。1954年元旦号で正力は日本も原子力平和利用に乗り遅れないように早く取り組みべきであるとの論調を書いています。中曽根も当時のアイゼンハワー大統領と会談し、原子力への取り組みを強く示唆されて帰国したばかりでした。2億3千5百万の補正予算はほとんど議論されることなく自然成立をしてしまいました。さらにその後作られた原子力委員会では正力が委員長となり原子力政策は一気に加速し1957年には東海村に国内初となる原子力発電所の建設に着手。1965年より運転開始。国民は原子力エネルギーに大いなる幻想を抱かされてしまいました。この陰で、原子力委員に指名されていた湯川秀樹京都大学教授は「技術的問題の議論が不十分だ」として辞任してしまいます（させられた?）。以後は徐々に批判的意見を持つ人は排除され、いわゆる原子力村が形成されてゆき、経済界に支配された現在の原子力行政が現在まで続いてきてしまいました。

何が問題か?

一番は原子力発電という入口ばかり作って出口をきちんとしなかったことです。

電力会社は「何重にも安全設備をしているので大丈夫だ」と震災前まで宣伝してきました。しかし、使用済み核燃料ひとつとも国内では処理できず、フランスやイギリスに処理を依頼。処理済みの核燃料は青森県小川原町に野積されている状態です。

東海村の1号炉は1998年に廃炉となりましたがこれは発電を止めたというだけで、実際の廃炉作業は2026年までかかり、その後のことはまだ検討中とのことです。チェルノブイリ事故でも炉を石棺としてコンクリートで覆ってしまいましたが、放射能漏れは続いています。廃炉になるには未だ数十年かかるというわれています。

福島第一の1号炉は築40年です。今年2月にまだ使えるとして継続申請を原子力保安院に提出し、認可されたばかりでした。さらにこの1号炉の損傷は津波被害による電力損失に伴う冷却機能の喪失が問題にされていますが、それ以前に地震による配管損傷が蒸気漏れの原因となった可能性が指摘されています。すなわち津波対策だけでなく地震対策も改めて見直す必要に迫られているのです。廃炉作業は一説には百年かかるといわれています。

青森県下北半島に注目

1969年むつ小川原地区

に国家的エネルギー備蓄と原子力エネルギー再生産を目指す一大プロジェクトがスタートしました。打ち上げたときは青森県の給与水準は倍増すると謳い、札束で顔をたたいて農家を追い出し、原子力廃棄物貯蔵施設、核燃料再処理施設（いわゆるMOX生産）などを建設、さらに東北電、東電東通発電所など原発建設が進んでいます。ご多分に漏れず、青森県民所得は一向に伸びず、大手ゼネコンやメーカーのみが潤うパターンが続いています。特にJ-POWER（電源開発）大間原発は函館から30キロ圏にあるにもかかわらず、函館には何にも説明がない状態が続いています。

福島はどうなるか?

まずは原子炉の冷却が焦眉の課題です。どうしても水で冷やさなくてはなりません。その作業をどのようにして続けるか? 国内だけでなく、スリマールの経験があるアメリカやチェルノブイリの経験があるロシアなどの技術者と協力してIAEA（国際原子力機関）の指導の下、しっかりとした対策が必要です。現地で作業している人々の中にはすでに緊急作業時の被ばく限度である250ミリシーベルトの二倍を超える670ミリシーベルトの被ばくをしており、まさに人権問題です。

また環境の放射能汚染は拡大しており、今後海洋汚染は深刻で国内だけでなく国際問題になりそうです。住民の放射線被ばくと避難生活は当分続くことになりそうです。

稲田北友の会

分割で新たに出発

5月15日、南コミセンにおいて稲田友の会の世話人が集まり分割総会を行いました。私たちの会

は26年前に帯広医院の起工式の前に誕生しました。市内の友の会では第1号の結成で、16人からスタートした会



稲田友の会の活動をふり返る平麗子さん

員は現在、千六百人とあり、その数は市内一です。友の会連絡会の総会では千人以上の友の会は、活動の活性化のため分割が決定されており、このたび実現となりました。稲田地域は南町中学

校下ですが、今後は売買川を境とし南北に分かれます。稲田南友の会は藤田功さん（稲田町東1線11）が、稲田北友の会は平麗子（西17条南37）が代表を務めます。

総会を見守った連絡会の高野幸雄会長からは「分割でさらなる発展を」と期待の言葉がありました。又、世話人からは「宅配だけでなく他の事も協力しなくては」という感想が話されました。26年目に新たに出発した友の会ですが、会員とのつながりを強め健康を守る活動が続けて行くことを確認できた総会でした。

【稲田北友の会 平 麗子】

今後の日本の向かう道は?

未だ十分な危険回避措置の無い原子力発電からは撤退すべきです。ましてやプルトリウムを使うプルサーマルは扱いがより困難で、毒性も高いので絶対にやめるべきです。今こそ日本のエネルギー政策を根本から見直し、なんでも電気の時代から一歩立ち止まって私たちの生活を見直してみましよう。

園芸療法で身体も心もリフレッシュ!!

デイサービスすずらんでは今年度より、ボランティアさん達によつて作っていたいただいた前庭の畑で、利用者さんと一緒に野菜を作り始めました。ボランティアさん達に協力をお願いいただき、5月24日に「イモ・トウキび・枝豆・インゲン」の種まきをしました。また、6月2日には「ミニトマト・ナス・キュウリ」の苗を植えました。

が、多く、一人一人植え方にもこだわりがあり、皆さん昔を思い出しながら「身体が不自由になる前は、自分の家でも畑を作っていた。やっぱりまた作りたいね」などとても生き生きとした表情で参加して下さいました。今から、大きく沢山の野菜で何を作った食べようかと、8月頃の収穫が楽しみです。

【デイサービスすずらん 介護主任 本田 雅和】

生き生き広場

友の会連絡会「コーナー」 ☎〇二五五・二一四二四四

ハトも飛びだした！

総会・懇親会

緑西友の会



多彩な活動を提起する村上久美子さん(中央)

6月4日(土) 11時から明和福祉センターで第8回緑西友の会総会と懇親会が行われました。参加者は37名で顔見知りのかたも多く和やかにすすみました。今年度も会員を20名、いつでも元気を2部増やす、多様な健康相談会を開く、日帰り旅行など、会員の健康を守る活動や、親睦を深める活動を行うことが拍手で承認されました。懇親会では、おいしいお弁当と会

員手作りの山菜料理をいただいた後、マジックを楽しみました。鳩も飛び出してビックリ不思議で楽しい時間でした。各チーム対抗のゲーム、ビンゴゲームと続き最後は全員で「ふるさと」を歌って終わりました。初参加の方から「楽しかったので、また参加します」と感想が寄せられました。これから、元気で楽しい友の会活動をめざして、みんなで力を合わせましょう。

(緑西友の会 村上久美子)



2つのテーマ
一回でこなす

大樹友の会

6月4日、通所事業所「ひなたぼっこ」で健康相談会を行いました。ひなたぼっこで働く皆さんは友の会の会員でもあります。

この日のテーマは「糖尿病の予防食と食中毒」2つのテーマを一回でこなししました。ひなたぼっこのヘルパーさんのバイタリティに熱気むんむんでした。どんより空を覆っていた雲も大あわてで、逃げてゆきました。



糖尿病予防食を作る参加者

よく食べ、よく食べ、元気で頑張ります！。(大樹友の会 有岡千恵子)

読者の声

住民の健康被害
対策を望む

山田 公子さん(北広島市)

福島原発事故以来、耳慣れない単語が次々と出てきて混乱していたので、6月号の放射線用語の解説はとてもタイムリ1でした。私自身昭和20年広島に原爆投下されたときに爆心地から遠かったとはいえ、広島におりました。思春期のときは、原爆病の言葉を見聞きするたびに怯えていましたが、高齢者と呼ばれる今までほぼ健康で生活できることを感謝しています。福島の原発に近いところに住む方々の健康被害がでないように、対策をしっかりと欲しいと思います。

3面の医学記事
何度も読み返す

長谷川アキさん(幕別町)

福島原発の事故に関して、東京電力の会見の時に「シーベルト」とか「ベクレル」など数字を聴いても理解できませんでした。放射線用語につき小倉先生が優しく解説して下さい、何度も読み返しました。そして延々と続くであろう健康被害を心配しています。6月号を保存して放射線についての知識を高めたいと思っております。

頭の体操に挑戦
難しく苦戦

山田 幸子さん(帯広市)

何時も難しくなかなか答えが出ません。これ考える人はなんて頭の良人だと感心しています。ヒントでようやくこれが答えかなと思ひ応募しました。

頭の体操

雨		羽		板	付	蒲
的		耳		天	下	
	量		受	性	克	先
典		雨	傘	悪		
	概		工		棟	攻
様	感		第		式	撃
	玉			山	治	

リスト

治・蝦・模
炎・六・型・銚
梅・感・降・式
次・子・夷・制
合・人・退・無
水・上・中・雨

リストの漢字を白マスに入れて、「漢字しりとり」を完成させてください。(漢字3文字、4文字の場合もあります)

向かいます。リストに残った四文字を使ってできる言葉が答えとなります。出題者は霜村英靖さん(帯広市)です。

【ヒント】 この時期、北海道でも

【賞品】 抽選で10人の方に、1000円分の図書カード

各友の会連絡先

- 【音更東】菅原 一晴 一五五・三一七〇九五
- 【音更西】増田 浩毅 一五五・三〇八八六〇
- 【音更南】坂本 恵子 一五五・三二一六二六三
- 【音更北】中嶋 晴子 一五五・四二二一九九
- 【士幌】和田 鶴三 一五五・四一七四四三五
- 【上士幌】山本 政俊 一五五・四二二三八九
- 【新得】土山 武志 一五五・六四四七七一六
- 【清水】妻島 靖子 一五五・六三二二五七八
- 【鹿追】武田 耕次 一五五・六六二二一七六
- 【芽室】米倉 興幸 一五五・六二二三五八九
- 【中札内】西村 和正 一五五・六七二七七四
- 【更別】小刀 彬 博 一五五・五二二六五七
- 【大樹】有岡千恵子 一五五・八二二五二八
- 【広尾】前崎 茂 一五五・八二二四三四〇
- 【幕別】野原 恵子 一五五・五五五・四三二七五
- 【札内東】成沢せい子 一五五・五五五・五九〇三
- 【札内西】鈴木志摩子 一五五・五五五・六六五七七
- 【忠類】増田 武夫 一五五・八二二六〇七
- 【豊頃】岩井 明 一五五・五七四二六三四
- 【池田】吉田 清治 一五五・五七二八六一〇
- 【本別】加藤 孝一 一五五・二二二・四八二二
- 【足寄】田利美智子 一五五・二二二・四〇〇〇
- 【陸別】餌取 貢 一五五・二二二・三五九〇
- 【東】加藤 みち 二二二・六三二一八
- 【柏】渡辺 渡 二二二・〇九二六
- 【光南】村上やよい 二二二・五五五八八
- 【鉄南】牧野美智子 四七・八九六五
- 【中央】田村力オリ 二二二・二六〇七
- 【啓北】内田 豊 三六・三八一八
- 【栄】岡山 啓子 三三・〇五三七
- 【開西】岡本 顕 三五・〇四四七
- 【西帯広】清水美喜子 三七・二七二八
- 【西南】田所 豊之 二二・二七五八三
- 【緑ヶ丘】片石 祐一 三三・一四四三
- 【白樺】高宮 裕 三四・一八八二
- 【新緑】渡辺 宗雄 二二・二六二四
- 【柏林台】横塚恵利子 四一・七七九〇
- 【緑西】村上久美子 三三・六八五二
- 【稲田北】平 麗子 四八・〇七一五
- 【稲田南】藤田 功 四八・六九五二
- 【大空】畑中 庸助 四七・〇〇六二
- 【川西】伊沢佐恵子 六〇・二五〇六